平成30年度 児童クラブ利用申し込みの受付を開始

市では、保護者が仕事などにより昼間家庭で保育できない児童の健全な育成を図るため、放課後の集団生活の場「児童クラブ（学童保育）」を設置しています。

平成30年4月からの入所を予定しておられる方は、この期間に申し込みをしてください。入所は、入所基準に該当し、保育の必要性の高い方から決定します。

※詳しくは、各クラブにお問い合わせください。

水口および土山地域のお問い合わせは、NPO法人わくわくキッズ事務局にお願いします。

なお、NPO法人わくわくキッズでは、新規利用者向けに入所希望者説明会を開催します。

利用対象者 小学校1～6年生

利用時間 平日：放課後～18時30分
土曜日：8時～18時30分
長期休暇：8時～18時30分
（希望者が5人以上あれば検討します。）

利用料金 平日1000円／月（土曜日、長期休暇は利用料金が加算されます。）

申込先 通学している学校区の児童クラブ（わくわくキッズの新規利用者は事務局のみ）

問合せ 子育て政策課 子育て政策係
TEL 69-2176 FAX 69-2298

児童クラブ名	学校区	電話番号	申し込み期間
水口児童クラブ	水口	NPO法人わくわくキッズ 63-4655（水口町八坂2-18甲賀市人権教育室2階）	11月20日(月)～27日(月) ※入所希望者説明会 11月8日(水)20時～ 碧水ホール （申請用紙は説明会受付時または説明会翌日から事務局と各児童クラブでお渡しします。） 受付場所 ・新規利用者等は事務局 平日9時30分～17時30分 土曜日9時30分～12時 ・既利用者は各児童クラブ 平日15時～18時30分
綾野児童クラブ	綾野		
貴生川児童クラブ	貴生川		
貴生川第2児童クラブ	貴生川		
伴谷児童クラブ	伴谷		
伴谷東児童クラブ	伴谷東		
柏木児童クラブ	柏木		
土山かしきや児童クラブ	土山		
大野児童クラブ	大野		
油日児童クラブ	油日	88-2384	11月1日(水)～10日(金)
大原児童クラブ	大原	88-2368	11月1日(水)～10日(金) 労協センター事業団 甲賀事業所 TEL.76-3690
佐山児童クラブ	佐山	70-2249	
甲南そまっこ児童クラブ	甲南第一	86-7798	
甲南そまっこ第2児童クラブ	甲南第一	70-2329	
甲南わくわく児童クラブ	希望ケ丘	86-4024	
甲南なかよし児童クラブ	中部・第二・第三	86-1577	
小原つばさ児童クラブ	小原	82-4511	
雲井くもっこ児童クラブ	雲井	83-0311	
信楽児童クラブ	信楽	82-2010	

マイナンバーカードの申請はお済みですか

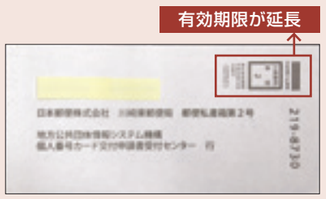
●申請用封筒の差出有効期限が切れている方へ

平成27年10月に発送されたマイナンバーカードの申請用封筒の差出有効期限が延長され、平成31年5月31日まで切手を貼らずにそのまま利用することができるようになりました。

●送付用封筒が必要な方へ

地方公共団体情報システム機構のホームページから封筒材料をダウンロードできます。

問合せ 申込み 市民課 戸籍住民係
TEL 69-2138 FAX 65-6338



▲申請用封筒

お届けします 声の広報こうか

視覚に障がいのある方に、ボランティアグループの協力により音訳された、声の広報（CD）をお届けしています。ご希望の方は、左記までご連絡ください。

問合せ 申込み 広報課 広報広聴係
TEL 69-2101 FAX 63-4619
障がい福祉課 自立支援係
TEL 69-2161 FAX 63-4085

まちかど特派員のページ

こうかまちかど特派員
うえだ たかし
植田 孝志

図書館で書評合戦 知的な文化系対戦イベント「第4回ビブリオバトル in Koka」

「第4回ビブリオバトル in Koka」が8月20日、水口図書館で開催されました。私はビブリオバトルという言葉を初めて聞いたのですが、皆さんはご存知ですか？ビブリオ（本）＋バトル（対戦）という知的なゲームをイメージさせるタイトル。今回はそのビブリオバトルについてご紹介します。

ビブリオバトルとは…

「ビブリオバトル」とは、自分が紹介したい本を数人が持ち寄って本の良さをプレゼンし、その後ディスカッションを経て、どの本が読みたくなったか？を投票、チャンプ本を決める。そんな知的な対戦ゲームです。

この日は、本の発表者（バトラー）8人、聴講者20人程が参加。1人5分で本を紹介して全員で3分のディスカッション。最後に一番読みたい本の投票という順序で進められ、チャンプ本には男子高校生が紹介した『まっくらやみで見えたもの』（アンナ・リンジー著）が選ばれて終了しました。ディスカッションには聴講者も参加してそれぞれ短い時間ながら作品を深堀りする、まさに知的対戦ゲームが繰り広げられました。

▲緊張感のある雰囲気の中、書評バトルがスタート

本の紹介を通してその人を知る

ビブリオバトル提唱者のwebサイトを拝見すると、その意味や目的に興味をそそられます。

主なものを挙げると…

- 局所的および広域的に書籍情報を共有できる
- コミュニケーション能力開発支援機能
- 良書探索機能（検索エンジン）
- コミュニティ生成機能

この「コミュニティ生成機能」というのは、「本を通してその人を知ることができる」ということです。

本を読んで発表者がどう解釈したか？により、その人をさらに深く知ることができる。これによって周囲の人間は発表者の人柄を共有でき、コミュニケーションのきっかけになったり、人の繋がりを活性化したりすることができるというのです。

コミュニケーションを深めるために

一見、対戦バトルという遊びのようですが、そこにはコミュニケーションの活性化という狙いが隠されています。

このゲームはどこでも、少人数でも簡単にできます。職場やサークルなどお互いの理解を深めるきっかけとして実施してみるのもいいかもしれませんね。

▲今回のチャンプ本、高校生バトラーによる発表

REPORT

ビブリオバトル当日、プレゼンに慣れ不慣れはあるが、その作品をどれくらい面白いと感じているか？というバトラーたちの熱量が素直に表れていた。

チャンプ本（まっくらやみで見えたもの／アンナ・リンジー著）は、光アレルギーである著者の少し奇妙な恋愛が美しく描かれる。苦労の多い毎日を送る描写が続くが、著者の体調が少しずつ良くなっていることに救われると高校生バトラーは話していた。

参考・引用元
知的書評合戦ビブリオバトル
公式サイト http://www.bibliobattle.jp/

次回開催予定
第5回ビブリオバトル in Koka
日時 11月12日(日)14時～16時
場所 土山図書館

問合せ 土山図書館
TEL 66-1056 FAX 66-1067